

～未来を拓く子ども、挑戦する若者、きらめくまち～の概要

第2期戦略の取り組みを伸ばすための新たな視点を設定し、戦略に反映

きらきり

テーマ

未来を拓く子ども、挑戦する若者、きらめくまち

基本的な考え方

将来にわたって人口減少の克服と地域の経済社会の活性化を図る

①若者の移住・定住を促進する

- ◇住みよい魅力のPR等により、若者を呼び込む
- ◇地域に愛着を持つ若者を育て、移住・定住につなげる

②若者の働く・結婚・子育ての希望をかなえる

- ◇子育て、教育の環境を整備する
- ◇魅力的なしごとづくりを推進する

③人口減少に対応可能な地域をつくる

- ◇地域コミュニティの維持・強化を図る
- ◇広域連携を推進する
- ◇コンパクト・アンド・ネットワークを推進する

基本目標と基本的方向

主な具体的施策

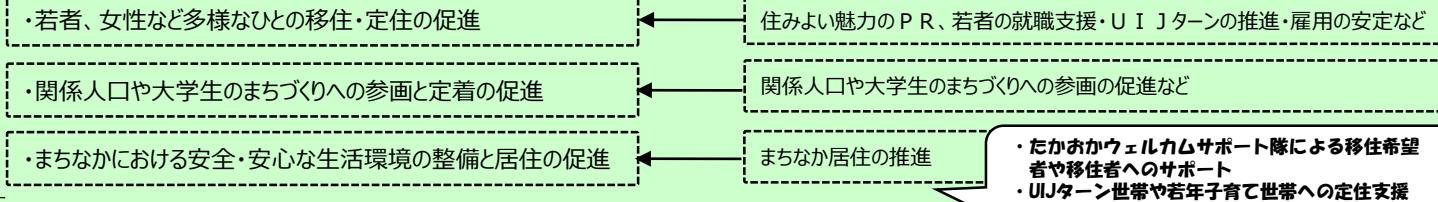
横断的な視点

高岡の強みを活かし、「ひと」づくりを起点にまち・ひと・しごと創生の好循環を確立

すきすき

基本目標①（ひとの創生）『多様なひとが住みたいと感じるまちをつくる』

2025年までの転出・転入を均衡



たかおかウェルカムサポート隊による移住希望者や移住者へのサポート  
U I Jターン世帯や若年子育て世帯への定住支援  
大学連携事業による大学生のまちづくり参加

すくすく

基本目標②（ひとの創生）『安心して子どもを産み育てられるまちをつくる』

待機児童の数 R6年度0人、放課後児童クラブの入所者数 R6年度1,634人、10歳未満の子どもの数 2025年までに+100人

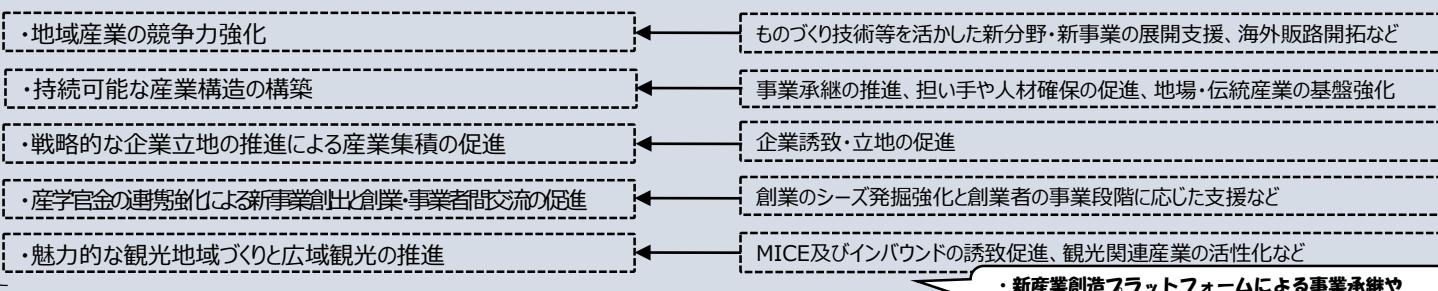


全中学校区での小中一貫教育の推進は県内初！  
全国での本格実施に向けた先進的な取り組みとして、全中学校で遠隔教育の実証研究を行う

いきいき

基本目標③（しごとの創生）『魅力的なしごとに取り組めるまちをつくる』

創業件数 累計600件、観光客入込数 2025年までに396万人



新産業創造プラットフォームによる事業承継や人材確保を含めた企業ニーズへの対応  
DMOを核とした観光振興施策の展開

わくわく

基本目標④（まちの創生）『誰もが自分らしく活躍し、地域が輝き続ける創造的なまちをつくる』

居住誘導区域内の人口密度 R6年度40人/ha、地域共生社会実現に向けた会議の開催回数 R6年度82回 など



地域コミュニティを維持・強化する取り組み  
広域連携の推進によるスケールメリット確保  
地区の特性に応じた都市機能の配置と交通ネットワークの確保

国際目標に対応し、時代の流れを取り入れる

持続可能なまちづくりを推進する

SDGs（持続可能な開発目標）の推進

- 地域コミュニティの維持・強化
- 広域連携の一層の推進
- 地域資源の最大活用及び新たな価値の創出
- IOT、AI等をはじめとした次世代技術の積極的活用